横尾小学校便り
みがけ心、きたえ体
横尾っ子だより
令和４年度　第１１号　R4.7.19.（火）
～かしこく　やさしく　たくましく～
文責　校長　河野正勝

今年度もお世話になります。

「横尾だんじり保存会」の皆様

今年度も「横尾だんじり保存会」の皆様のご指導の下、４年生の総合的な学習での「横尾だんじり」の練習が始まります。「横尾だんじり」は、従来、豊作祈願・雨乞い・収穫祭・農道や橋の落成式などで広く演じられていました。その横尾の伝統芸能を受け継ぐ４年生に、昔ながらの田植えを体験させようと、川原会長さんをはじめ、保存会の皆様のご尽力により、今年度で６回目となる田植え体験を行うことができました。今年度も、長崎外国語大学付近の道路を下ったところにある水田（時津町の高尾さん所有）の一部をお借りしてます。

川原会長さん手製の「田植え定規」を使った田植えはもちろんですが、普段経験したことがないぬかるんだ土（田んぼ）の中を歩くという体験も子どもたちにはたいへん貴重な体験です。カエルやミミズ、トンボなどの生き物にも触れる機会もありました。

川原会長さん方は、この日のために、何度も道具の準備や田んぼの整備などを行ってくださいました。こうして子どもたちが田植え体験ができるのも、横尾だんじり保存会の皆様のおかげです。心より感謝いたします。

田植え定規に沿って、苗を植えます

「横尾のスクープを探せ」が再開しました

コロナ禍の影響で、２年程取組を中止していた３年生の総合的な学習「横尾のスクープを探せ」を本年度より再開しました。

まずは、３、４年生が川原会長さんから横尾地区の昔の地域の様子や生活の様子などについて話を聞くことからスタートします。このお話が、４年生では「横尾だんじり」「田植え体験」につながり、３年生は「横尾のスクープを探せ」につながります。３年生は、自分が興味をもったことについて、更に詳しく話を聞いたり、実際に見学したり、体験したりします。今年は、以下のグループに分かれて、学習を深めました。

横尾のくらしと方言

横尾だんじり

横尾の伝説

横尾の自然

「横尾のスクープを探せ」においても、「横尾だんじり保存会」の皆様にご尽力いただきました。重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。